年頭のごあいさつ

能登半島地震で被害に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げます。

今年は新型コロナへの不安が治まり、久しぶりに明るい気持ちで新年を迎えられると思っていましたが、世界各地での災害や社会の分断、人権の侵害は続いています。また、昨年は地球沸騰化という言葉が生まれ、我が国も史上最も暑い夏を記録しました。

私たちはこれらのことに高い関心を持ち続け、行動につなげていかなければならないと思います。

誰一人取り残さない、よりよい世界を目指すSDGs（持続可能な開発目標）にも掲げられている、持続可能な農業はFAMICの目指す方向でもあります。

品質が確かで安全な肥料、農薬、飼料は安定した食料生産に不可欠です。そして、お店で手にする食品などはあたりまえに品質、安全性が約束されていなければなりません。

FAMICは「確かな技術力による科学的検査・分析により食の安全と消費者の信頼の確保に貢献する」ことを基本理念とし、食品、肥料、農薬、飼料などの品質や安全性を守るため、技術力の向上と皆様への情報の提供に引き続き努めてまいります。

皆様のご理解とご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

FAMIC（ファミック）
独立行政法人　農林水産消費安全技術センター
理事長　木内岳志